



タレントマネジメントが 企業を救う？！



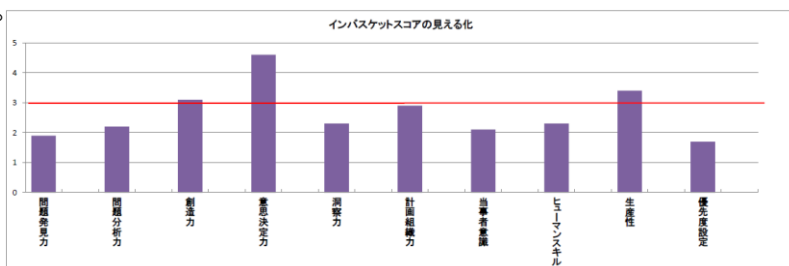
労働人口減少の対応は、個を見て適材適所を決めるタレントマネジメントが鍵！

少子高齢化が進み、労働人口の減少、さらには働く人の多様性も広がり、運よく採用ができてはすぐに辞めてしまうなど、人材確保の困窮化に拍車をかけています。そうすると、**今いる人材をどのように配置し、活躍させるか**という「**タレントマネジメント**」という考え方がポイントとなってきます。

タレントマネジメントの基本は、**個人の特性を掴むこと**にあります。インバケットでは、シミュレーションの結果（行動）を分析し、個人の得意なプロセスと苦手なプロセスを見つけることができます。得意な部分はそのままに、苦手な部分を徹底して強化することで、お一人お一人の能力を最大限に引き出すことができます。

全てができるという人を求める時代は、もう終わりです。これからの「できる人材」は、インバケットで育てる時代なのです。

(採点結果イメージ)



「そもそも、インバスケッって何ですか？」

インバスケッとは、**模擬体験のツール**です。

もともとはアメリカ空軍で訓練（教育）を受けた兵士が、戦場に出て戦えるかを測定するために開発されたと言われています。つまり、**知っていることと実際に活かすことができるのは全く別の次元**であるということです。

そういった背景から、現在では上位職になる前の昇進昇格テストの一環として、活用されています。そもそも模擬体験のツールなので、ビジネスシーンだけでなく、災害時のシミュレーションや就職前の職業訓練にも活用の方が広がっています。



皆さんはどのようなシミュレーションを体験してみたいですか？

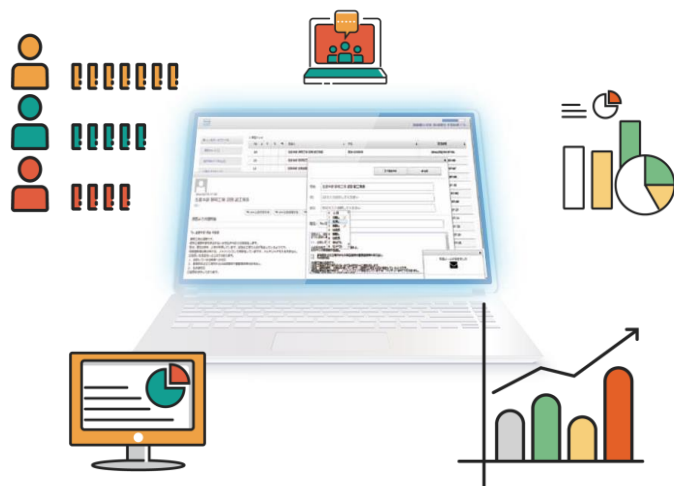


WEB版インバスケッ ツールを用いたセミナー

12月20日（金）10：00～17：00
「PC版ベーシック研修」@東京開催



パソコンを使い、WEB上にある架空のメールボックスにあるメールに対して処理を行います。処理の内容はもちろん、どのメールから開けたか、どのメールにどれだけの時間を費やしたかなど、分析する機能がついています。また、回答と照らし合わせてチェックし、集計するツールまでついているため、結果を可視化することができ、後で成長度合いを見比べるのにもおすすめです。



INBAS NEWSが 変わります！

2020年からのインバスニュース（広報誌）は、3か月から4か月の間隔でその時期に合った情報をお届けいたします。

ご覧くださっている皆さまのインタビュー等も掲載したいと思っておりますので、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

1 2 3 4 5 6
7 8 9 10 11 12

SNSも更新中！
フォロー&いいね
宜しくお願いします！



INBAS
インバスケッ研究所



@inbasket_Lab



@inbasket

発行元：株式会社インバスケッ研究所
カスタマーサポートグループ
メール：houjin@inbasket.co.jp



データ版はこちらから👉